

探求通信

中山中 探究学習担当発行

令和6年9月18日

探究活動中

2学期に入り、各学年とも本校の特色のひとつである探究学習に積極的に取り組んでいます。

はじめて「クエスチョンX」で学ぶ1年生は「次の探究の時間はいつなの?」と、担任に尋ねるほど、楽しみながら学んでいます。

1年生 「クエスチョンX」 STEP1・2では、カードゲームを通してさまざまな問いと出会い、問いによって自分の思考が開かれていくことを体験。問いカード(30種類)×テーマカード(40種類)の組み合わせで、「もっと考えたい!」と思える問いをつくるカードゲーム形式で学びました。問いカードには、各教科がもつ「見方・考え方」が含まれています。よって、各教科の授業の受け方にも影響してきます。



生徒の声

・いつもは使わないような頭を使った。

・テーマカードとクエスチョンカードの組み合わせがおもしろくて、楽しかった。

・楽しみながら頭を使えた。もっとやりたい。 ・想像力がふくらんで、とても楽しかった。おもしろい答えや、なるほど、という答えがたくさんあって学びになりました。

2年生 「コーポレートアクセス」

夏休みを使って、「身の周りの人にアンケート調査せよ。」という企業からの初仕事がありました。アンケートは、インターンしている企業の商品やサービスに関する人々の意識やニーズを明らかにするのが目的です。家族、友人、知人、親類、近隣の方々など、10代から70代以上までの幅広い年齢層の方に協力を願いました。その結果、たくさんの人から貴重なデータを得ることができました。アンケート集計には、何日もかかりましたが、どのグループもクロームブックを駆使して、見やすく表やグラフにまとめました。そして、まとめた情報をチームみんなで読み解き、自分達ならではの発見を発表。



その時の発表は、山形県教育委員会村山教育事務所の先生方にも参観していただきました。

3年生 「ソーシャルチェンジ」 困っている人を助けて、笑顔にする企画を考えるプログラム。身近な困りごとに目を向け、解決方法をチームで考え、解決法を発表する。身近な社会課題の解決により、社会を変えていく可能性を学んでいきます。この授業には、3つのルールがあります。



- ◆他人の意見を否定しない。◆自分の意見を否定しない。
- ◆なんでも言ってみる。

それは、失敗を恐れずに「やってみる」ことを大事にし、楽しむことをコンセプトにしているからです。

生徒の声

・おもしろい案が出てきて、想像力がふくらんだ。

・自分では思いもしなかったことを、仲間が思いついたり、いろいろな考えが出てよかった。

お知らせ 「クエストカップ2025 全国大会」

昨年度、本校から「コーポレートアクセス」部門に1チームが選ばれて明治大学で発表しましたが、今年度の大会要項が次のように決まりました。今年も、全国大会出場を目標にがんばってください。

【企業探究部門「コーポレートアクセス」】

日時：2025年2月22日(土)

会場：法政大学市ヶ谷キャンパス

【社会課題探究部門「ソーシャルチェンジ」】

・ファーストステージ 日時：2025年2月11日(火・祝) 会場：オンライン(参加学校よりZOOM)

・セカンドステージ 日時：2025年2月23日(日) 会場：法政大学市ヶ谷キャンパス

*見やすいカラー版、及び過去の記事は、本校HPに掲載中

